

---

# 中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

---

2009年10月1日号

©2009年8月における中国の小麦市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年8月における小麦市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

## 1 国内価格は穏やかに上昇

2009年8月の白麦、紅麦、混合麦の国有企業の買付価格は、各々1トン当たり1,811元（前月比1.93%高、前年同月比11.24%高）、1,705元（同0.1%高、同13.43%高）、1,778元（1.23%高、同4.38%高）であった。

商人の白麦、紅麦、混合麦の買付価格は、各々1トン当たり1,788元（前月比1.93%高、前年同月比10.7%高）、1,725元（同2.28%高、同13.0%高）、1,728元（1.38%高、同9.89%高）であった。

## 2 国際価格は下落

EU、米国、ウクライナ、中国等の生産量が予測を上回るなどの影響を受け、2009年8月の世界の小麦価格は、前2ヶ月に引き続き下落した。

メキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード・レッド・ウィンター、蛋白質含有量12%）の平均FOB価格は、前月比8.74%安、前年同月比37.36%安の1トン当たり216.75ドルとなった。カンザス先物取引所の硬紅冬小麦（ハード・レッド・ウィンター）平均先物価格は前月比8.27%安、前年同月比39.76%安の同186.24ドルとなった。

### 3 国内価格は年内で初めて国際小麦価格（C I F + 関税等）を上回る

国際小麦価格の下落に従い国内価格が上昇したため、8月の国内小麦価格は、国際小麦価格（C I F + 関税等）を上回った。

米国メキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード・レッド・ウィンター、蛋白質含有量12%）は人民元換算で1トン当たり1,481元と、国内優良小麦産地卸売価格を同547元下回った。港着・通関後価格では、同2,231元前後と同期の優良小麦の南方消費地域における卸売価格に比べ同47元安となり、昨年12月以来、国内価格は年内で初めて国際小麦価格（C I F + 関税等）を上回った。

### 4 7月の小麦輸入は大幅減、輸出は大幅増

海関統計によれば、7月の小麦製品輸入量は、対前月55.5%減、前年同月の58.92倍となる8.58万トンであった。一方、輸出は、対前月比72.5%増、前年同月比69.77%増の2.15万トンと、単月では2008年4月以来、最大の輸出量となった。

2009年1～7月の小麦製品輸入は前年同期比72.73%増となる50.95万トンで、主要輸入先国はオーストラリア（41.75%）、米国（40.39%）であった。

一方、輸出量は同57.03%減の10.54万トンで、主要輸出先国は香港（67.84%）、朝鮮（20.22%）となった。

### 5 2009/10年度の世界の小麦生産量は増加、期末在庫も増加

国際穀物理事会（IGC）の8月報告によれば、2009/10年度世界小麦生産量は前月の予測を1.2%上回る6.619億トン（前年比3.6%減）と予測されている。

一方、消費量は前年比0.22%増の6.424億トン、貿易量は前年比17.28%減の1.125億トンと予測されており、生産量は需要量を1,950万トン上回り、この結果、期末在庫は前年比11.93%増の1.829億トンと予測されている。